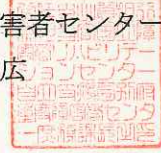


## 入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

平成27年1月16日

分任支出負担行為担当官  
国立障害者リハビリテーションセンター  
自立支援局別府重度障害者センター  
庶務課長 福田 克広



◎調達機関番号 017

◎所在地番号 44

### 1 競争入札に付する事項

#### (1) 件名

国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局別府重度障害者センターに係る警備業務

(2) 契約期間：自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日

(3) 請負場所：大分県別府市南荘園町2組

国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局別府重度障害者センター

### 2 競争参加資格

(1) 予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であっても、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。

(2) 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。

(3) 平成25・26・27年度厚生労働省競争参加資格(全省庁統一資格)「役務の提供等」において、「B」・「C」又は「D」等級に格付けされ、九州・沖縄地域の競争参加資格者であること。

(4) 資格審査申請書又は添付書類に虚偽の事実を記載していないと認められる者であること。

(5) 経営の状況又は信用度が極度に悪化していないと認められる者であること。

(6) 入札説明書の交付を受けた者であること。

(7) 厚生労働省から指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。

(8) 次の各号に掲げる制度が適用される者にあつては、この入札の入札書提出期限の直近2年間(⑤及び⑥については2保険年度)の保険料について滞納がないこと。

①厚生年金保険②健康保険(全国健康保険協会が管掌するもの)③船員保険④国民年金⑤労働者災害補償保険⑥雇用保険

注) 各保険料のうち⑤及び⑥については、当該年度における年度更新手続を完了すべき日が未到来の場合にあつては前年度及び前々年度、年度更新手続を完了すべき日以降の場合にあつては当該年度及び前年度の保険料について滞納がない(分納が認められているものについては納付期限が到来しているものに限る。)こと。

### 3 入札書の提出場所等

(1) 入札書の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所及び問い合わせ先

〒874-0904 大分県別府市南荘園町2組

国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局別府重度障害者センター

庶務課 秋田 治(電話0977-21-0181)

- (2) 入札事項等の説明（入札説明会）：平成27年2月6日（金）11時00分
- (3) 有資格者である書類の提出期限：平成27年2月20日（金）17時00分
- (4) 入札書の受領期限：平成27年2月26日（木）17時00分（郵送の場合必着のこと）
- (5) 開札の日時及び場所：平成27年2月27日（金）11時00分

国立障害者リハビリテーションセンター

自立支援局別府重度障害者センター管理棟2階大会議室

4 入札方法：入札は、総価を記入すること。

なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の8に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

5 電子調達システムの利用

本案件は、電子調達システム（政府電子調達システム（G E P S））対象調達案件である。なお、電子調達システムによりがたい者は、入札説明書に定める様式により申し出た場合に限り紙入札方式に代えることができる。

6 契約手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。

7 入札保証金及び契約保証金 免除する。

8 入札者に要求される事項

入札に参加を希望する者は、暴力団等に該当しない旨の誓約書を提出しなければならない。

9 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

また、入札に参加した者が、誓約書を提出せず、又は虚偽の誓約をし、若しくは誓約書に反することとなったときは、当該者の入札を無効とするものとする。

10 契約書作成の要否 要する。

11 落札者の決定方法

本公告に示した業務を履行できると分任支出負担行為担当官が判断した入札者であって、予算決算及び会計令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。

12 その他 詳細は入札説明書による。